

平成31年度 調布市立第三小学校 学校評価報告書

様式1

領域	自己評価結果の概要	学校関係者評価結果の概要	次年度への改善策	次年度優先順位
学力向上	<p>○確かな学力の定着を図ることができたか。 ・Aあてはまる、Bややあてはまるを合わせると児童と保護者、教員ともに95%を占める。</p>	<p>○データから学力の定着についてはほぼついていけるとらえる。「漢字の練習とテストの頻度がちょうどよいと思います。」「テーマに沿って調べたり考えたり、みんなの前で発表したりと、選ばれるように頑張る気持ちや芽生えている。」という声が寄せられている。引き続き「主体的、対話的で深い学び」の授業に取り組んでほしい。また、タブレット導入は、プログラミング的思考の育成に有効であった。</p>	<p>○授業改善推進プランの下、タブレットを活用し、学力向上に向けて取り組む。 ○調布ベーシックプランの下、東京バージョンの活用を図る。 ○プログラミング的思考の育成を目指した指導を通して児童が「分かった」「できた」「もっとやりたい」と思える授業づくりを目指す。 ○ペアワーク、グループワーク、ディスカッションにより、友達の考えと自分の考えの差異を見つけ互いに高め合う授業にしている。</p>	A
	<p>○外国語教育の推進を図ることができたか。 ・Aあてはまる、Bややあてはまるを合わせると児童と保護者は約90%を占める。教員は80%にとどまっている。</p>	<p>○データから外国語活動の推進ができていけるとらえる。3年生以上の外国語活動の授業の他にAET (Assistant English Teacher)の先生と全クラスの給食交流も行っている。「外国人講師による授業で発音やコミュニケーションを分かりやすく指導してくださっている。」という声をいただいた。5、6年生が教科となる次年度に向けて準備を進めてほしい。</p>	<p>○授業時間増加の外国語活動について「Hi, friends!」「Welcome to Tokyo」を活用し指導法を工夫する。 ○新学習指導要領に基づき、3、4年生の外国語活動、5、6年生の外国語の目標であるコミュニケーションの基礎となる資質・能力を育成する。</p>	B
健全育成	<p>○友達関係でいじめゼロ（完全解消）の継続を図ることができたか。 ・Aあてはまる、Bややあてはまるを合わせると児童、保護者、教員ともに90%を超える結果であった。特に保護者、教員は100%に近い達成率であった。</p>	<p>○データから他の人に思いやりの気持ちをもって接することができているとらえる。「とてもよい環境の中で6年間充実した学校生活が送れています。」「中休みや昼休みなど、お友達と楽しく過ごしているようです。体を使って大声を出して楽しい学校生活をこれからも送ってほしい。」という声を多数いただいた。人間関係を築くことができている。今後一人一人丁寧な対応を継続してほしい。</p>	<p>○「危機管理対応マニュアル」「学校いじめ防止対策基本方針」に基づき、事件や事故・いじめ未然防止及び解消に努める。 ○ふれあい月間、体防防止月間をはじめ定期的にアンケートを行い、より一層実態把握に努める。</p>	A
	<p>○豊かな心の育成を図ることができたか。 ・Aあてはまる、Bややあてはまるを合わせると保護者と教員は約95%を占めている。児童は約75%にとどまっている。</p>	<p>○データから豊かな心は育ってきているとらえられる。「クラスの友達は思いやりの心がすく育っていて、苦手なことがあるわが子も助けられている。」という声をいただくことができた。校内研究で特別の教科道徳を取り上げて、研究を進めているからこそ子供たちが自分のことをしっかり見つめられるようになってきている。これからも継続してほしい。</p>	<p>○道徳教育推進教師を中心に特別の教科道徳「考え議論する道徳」へ変革する。 ○全体計画・年間指導計画・別業を活用し道徳教育の充実を図る。 ○道徳地区公開講座を活用し保護者、地域の協力を得て心の育成に努める。 ○校内委員会を適宜開催し、児童一人一人のニーズに合った支援を行う。 ○スクールカウンセラー、特別支援教育コーディネーター、スクールボディー、学校と家庭の連携推進事業の支援員、スーパーバイザー、関係諸機関と連携し個に応じた対応をする。</p>	A
健康・体づくり	<p>○体力向上を図ることができたか。 ・Aあてはまる、Bややあてはまるを合わせると児童は約90%、保護者は約80%を占めている。教員は約75%であった。</p>	<p>○データから体力はほぼ身に付いているとらえる。特に児童は高い評価となっている。しかし保護者と教員はもう少し体力をつけたいと思っている。これまで以上に児童が積極的に楽しく取り組めるよう家庭と学校が連携を図っていく必要がある。オリンピック・パラリンピック教育と関連してスポーツに親しめる環境づくりに力を注いでほしい。</p>	<p>○マラソン旬間、なわとび旬間などを活用して成果を目指す。 ○体力テストの実施方法の再確認を行い、徹底させる。 ○「わくわくタイム」「ロング昼休み」を活用し、体力向上を図る。 ○授業改善に取り組み、楽しみながら学習に参加できる工夫をする。</p>	B
	<p>○食育の推進を図ることができたか。 ・Aあてはまる、Bややあてはまるを合わせると児童、保護者、教員ともに90%を超えている。保護者と教員においてはほぼ100%の達成率となっている。</p>	<p>○データから食育の指導やアレルギー事故防止に対する取組はできているとらえる。「給食がおいしいと言っています。献立名では分かりにくい料理をホームページで見ることができているのがありがたい。それを見ながら子供と話をすることもあります。」「バランスの良い食事を提供していただきありがとうございます。」等の声が寄せられ、給食指導も含めた食育の効果が感じられる。</p>	<p>○保護者と学校が連携し、アレルギー事故ゼロを継続させる。 ○教職員の訓練によりアレルギー事故ゼロを継続させる。 ○栄養士と担任による食育指導の充実を図り食育への関心を高める。 ○世界の料理や和食についてさらに充実させていく。</p>	B
保護者・地域との連携	<p>○広報活動を推進し、情報発信に努め学校教育の理解を図ることができたか。 ・Aあてはまる、Bややあてはまるを合わせると教員は100%、保護者は98%、児童は約90%の達成率となった。</p>	<p>○データから情報発信の状況が十分であるとらえる。「学校メールでお手紙の修正箇所をご連絡いただいたり、ハケ岳移動教室では出発・到着など細かい連絡がいただけたら、ありがたかったです。」という声が寄せられている。</p>	<p>○校長通信、ホームページの更新を週1回以上行い、一層情報発信に努める。 ○移動教室の折には速報で様子を知らせる。 ○台風などの対応については教育委員会の方針を受け、年度当初に確認文書を出すとともにホームページに掲載し、いつでも見られるようにする。</p>	B
	<p>○保護者・地域との連携を図ることができたか。 ・Aあてはまる、Bややあてはまるを合わせると教員は100%、保護者は98%、児童は約90%の達成率となった。</p>	<p>○データから保護者・地域との連携は十分であるとらえる。「地域の行事などに多くの先生が出席していただけてうれしく思います。」「様々な場所に行かせてもらい、いろいろな場所に興味をもつようになりました。」等の声が寄せられている。今後も継続することを望む。 ○地域学校協働本部のコーディネーターの導入により保護者や地域との連携を強化することができている。</p>	<p>○地域行事に積極的に参加し、コミュニケーションを図る。 ○「ちょうふ花園」を訪問し、高齢者との交流を深める。 ○農業体験をはじめとし、地域の施設や人材を活用する。 ○コーディネーターを中心に地域学校支援協働本部のさらなる活用を図る。</p>	A
特色ある教育活動	<p>○オリンピック・パラリンピック教育の推進を図ることができたか。 ・Aあてはまる、Bややあてはまるを合わせると教員は100%、保護者は95%、児童は約90%の達成率となった。</p>	<p>○データからオリンピック・パラリンピック教育の推進が図られているとらえる。今年度は、パラリンピアンを招いて話をうかがったり、車いすバスケット観戦や体験、ポッチャや義足、アイマスク体験等を通して「障がい者理解」を、オリンピックをお招きしてのかけこ教室、フェンシング体験、FC東京との交流により「スポーツ志向」を、水墨画体験や茶道体験等を通して「日本人としての自覚と誇り」を、世界の料理の取組を大使館との交流で行ったり、留学生との交流を通して「豊かな国際感覚」を、救急救命講習やあいさつ運動、花の子キャラバン隊等により「ボランティアマインド」を育成していることが見て取れる。「パラリンピアンの方々とふれあいはすく印象的だったようで、よい刺激になっていると思います。」という、ご意見もいただけている。今後も継続させていってほしい。 ○「東京2020算数ドリル」の活用が、児童の興味関心につながっている。 ○小学生タグラグビー大会でベスト8まで勝ち進むことができた成果がある。</p>	<p>○オリンピック・パラリンピック学習読本を活用する。 ○オリンピック・パラリンピック教育をより一層推進させ、育成すべき5つの資質「豊かな国際感覚」「日本人としての自覚と誇り」「スポーツ志向」「障がい者理解」「ボランティアマインド」を育成する。 ○調布市小学生タグラグビー大会への出場によりスポーツに親しむ意識を高める。</p>	A